授業科目 成人言語障害学特論Ⅱ

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	言語
言語聴覚学科教員全員	開講時期	後期	必修·選択	選択
	単位数	2	時間数	30

言語聴覚障害学とその関連領域についての基礎知識を修得し、その体系化をはかる。

【 学習目標・行動目標: SB0 】

- 1. 言語聴覚障害学の専門基礎科目と専門科目、特に成人言語障害学に関連する基本的概念や知識を調べる。
- 2. 言語聴覚士国家試験出題基準に沿いながら重要な項目について系統的に調べる。
- 3. 学習した知識を総合的に体系化する方法を学び、国家試験の合格水準に到達する。

回数		授業計画	・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員					
1	詳細は追って知	1らせる			講義	オムニバス方式				
-	【使用図書】	<書名>	<著者名> <	〈発行所>		<発行年・価格 他>				
(必至	教科書 が購入する書籍) 参考書	適宜紹介する								
	その他の資料									
L			I = 4							
【評価方法】 出席状況と定期試験で評価する。		で評価する。	【 履修上の留意点 】 開講時期は変則的になる。							